

大きな発見と大きな刺激！！

～丹後農業研究所 試験研究成績報告会への参加～

2月20日（金）、生産科学系列2年生9名が府立高校特色化推進プラン「久美高“輝き”プランⅡ」の一環として、京都府農林水産技術センター農林センター 丹後農業研究所にて開催された「平成26年度 丹後農業研究所 試験研究成績報告会」に出席しました。

この試験研究成績報告会は、毎年地域農業の課題に対応する新技術に農業研究所の研究者が取り組み、研究成果を広く農業自営者や農業関係機関に報告し、普及を図るというもので、今回も地元の農業自営者をはじめ、丹後農業実践型学舎の生徒さんや農林行政関係者など、大変多くの参加がありました。発表内容は、果樹・野菜・水稻・茶など7課題の発表がありました。

本校で農業を学ぶ生徒が全員参加するのは2回目の取組でしたが、農業自営者に混じり、若い視点で実践研究報告や非常に熱のこもった農業自営者の農業実践における意見交換を直に聞くことができ、大変大きな刺激を受けることができました。内容や発表技術も高く、高校生にはやや難解な部分もありましたが、メモを取りながらしっかり聞くことができました。

これらの経験を積み重ね、「地域農業の現状や課題を身近にとらえ、自らの食と連動して農業を考え、農業学習に取り組む意欲や態度の育成」を更にすすめていきたいと考えております。

今後も多くの農業関連機関や農業自営者の方々と更なる連携をすすめながら、頑張っていきたいと思っております。

